

令和7年度 美祢市人権教育ふれあい講座・リーダー講座



# 共に学び！共に生きる！



～一人ひとりの人権が尊重された心豊かな地域社会の実現に向けて～

## 【第3講座を開催して】

8月22日(金)、美東地域まちづくりセンターにおいて、令和7年度美祢市人権教育ふれあい講座(第3講座)を開催しました。

『デートDV(子どもの問題)』をテーマとして、アウェアデートDV防止プログラムファシリテーター全国ネット 役員 松田 洋子(まつだ ようこ)氏から、「子どもたちを加害者にも被害者にも傍観者にもさせないために」と題して、御講演いただきました。



具体的な事例を取り上げたお話や、様々な啓発動画をご紹介いただき、大変参考になりました。子どもたちだけの世界では、間違っているのに気付けないことも多いのだとわかりました。私たち大人が、どのように関わり、導けるかが重要だと思います。

## 【受講者の主な感想】

- デートDVについて、理解することができました。身近に被害に遭っている人がいるかもしれないので、被害者のサインに気づけるようにしたいです。
- デートDVは加害者の家庭環境なども深く関わっているのだと分かった。
- 昨今、よくニュース等で見られる事案について、分かりやすくお話していただき、大変ためになった。
- 教職員として、性教育の希薄さ、不十分さを感じ、今の子どもたちにとって、理解すべき事項を再整理する必要があると思いました。何を伝えるべきなのかについて、講話を聞いて、見いだすことができました。
- 昨今増えているテーマにかなり深く切り込んだお話でよかったです。時代に応じて、価値観が大きく変わってきていることや、認知度が違うことだと思うので、学びになりました。
- 自分自身の考え方にも気付かされるものがあった。また、分かりやすく、動画の紹介もよかったです。職場の研修に取り入れても良いのではとも感じた。
- デートDVは身近な人権課題であり、事例も交えていただき大変勉強になりました。社会を変えるには個人でなく、普段から周りの人と話をしていく必要があると感じました。

- DVはよく耳にして知っていましたが、デートDVという言葉も知りませんでした。よく分かりました。加害者、被害者、関わるいろいろ第三者の立場から分かりやすい説明でした。
- デートDVについて、子どもたちがわからず人加害者や被害者になっていることがわかった。子どもたちと何でも話せる関係性を築くことが大切だが大人には話せないことも多いと思う。背景もしっかり見ていかなければならないと
- 今どきのDV事情の話が聞けてとても参考になった。犯罪に繋がるケースが多くなるので低年齢層から勉強する必要があると感じた。昭和の感覚でしか行動できない世代にも聞いてほしい内容だった。
- 時間が短く感じるくらい、お話が聞きやすく、そして有意義な時間でした。
- 生徒指導的な支援においても知っておきたい内容でした。事例が多く、大変わかりやすい講話でした。
- デートDVについて被害者にも加害者にも傍観者にもならないということをしめ やけんかとの違いと比較しながら話されたことが分かりやすかった。またたくさんの経験話も分かりやすかった。
- ジェンダーバイアスという言葉や考え方を知りました。また、さまざまなことにおいて、気づくという目をもっていたいです。
- 今回の講演を聞いて知らぬうちに自分も経験があると気付かされました。現在二十歳ですがGPSアプリによるトラブルだったり恋人関係の問題だったりを経験し、現代増えてきていることだったのだとわかりました。特に加害者には育ってきた環境や関わってきた大人の価値観が自分の価値観の一部になっており間違っていることに気づけないまま、加害者になってしまっているのですんなり人にならないように保育園でできることは少ないかもしれませんが良い人的環境になれるようにしたいと思います。
- デートDVに限らず、DV、いじめなどにもあてはまるなと思いました。こうあるべき、という偏見を自分は持たないように、意識し続けることがまずは必要だと思いました。
- 具体的な事例もあげられて、とてもわかりやすかった。子どもだけの世界になると、まちがっていても気づかないことが多々ある。まわりの大人が気付けるように、ちょっとしたことでも相談しやすい環境をつくるのが大事だと思った。あわせて、中高生にこういうことはデートDVにあたるのだと事前に知っておいてもらうことが必要であり、啓発の必要性を感じた。
- 加害者と被害者だけでなく、傍観者にも当事者ではない苦しみがあると知り、共感しました。今回学んだ事をこれからの仕事や生活で、何らかの形で生かしていきたいと思います。
- 子どもたちのちょっとした変化に気づける目をもつこと、そして、悩みを打ちあけてもらえるような信頼関係を築いていくことの大切さに改めて気付かされました。
- 内容にボリュームがありましたが相手の同意もなく思い通りにさせようとする行為がエスカレートするとデートDVに発展するのだと思いました。またなかなか業務をする中でDV関連に携わることがないのでデートDVがDV防止法の対象外であることは初めて知りました。
- 改めて、正しい知識を身につけることの大切さを痛感しました。行動の背景にある考え方を知り、傍観者にならないようにしたいと思います。